

2011 年度 日比チーム口頭発表

① 招待講演 (国内 41 件、国際 10 件)

〈国内〉

1. 渋田敬史, Algorithms for computing value semigroups of irreducible analytic curves, 特異点論月曜セミナー, 日本大学, 東京 (2011 年 5 月 16 日)
2. 武田朗子, 不確実性を考慮した最適化手法: ロバスト最適化法, システム制御情報チュートリアル講座 2011, 常翔学園大阪センター, 大阪 (2011 年 6 月 23 日)
3. 沼田泰英, Matroid から決まる Gorenstein 環とその universal Groebner bases について, ST CREST「現代の産業社会とグレブナー基底の調和」グレブナー若手集会, 徳島大学総合科学部, 徳島 (2011 年 7 月 16 日)
4. 渋田敬史, 解析的既約な代数曲線の Value-semigroup の計算法, ST CREST「現代の産業社会とグレブナー基底の調和」グレブナー若手集会, 徳島大学総合科学部, 徳島 (2011 年 7 月 16 日)
5. 中山洋将, 局所環のグレブナー基底と局所 b 関数の計算, JST CREST「現代の産業社会とグレブナー基底の調和」グレブナー若手集会, 徳島大学総合科学部, 徳島 (2011 年 7 月 17 日)
6. 西山絢太, 不完全 $\Delta_1 \times \Delta_{[n-1]}$ -超幾何関数とホロノミック勾配降下法, ST CREST「現代の産業社会とグレブナー基底の調和」グレブナー若手集会, 徳島大学総合科学部, 徳島 (2011 年 7 月 17 日)
7. 岡崎亮太, Stanley depth 入門, JST CREST「現代の産業社会とグレブナー基底の調和」グレブナー若手集会, 徳島大学総合科学部, 徳島 (2011 年 7 月 18 日)
8. 渋田敬史, An algorithm for computing the value-semigroup of an irreducible algebroid curve, 明治大学可換環論セミナー, 明治大学, 川崎 (2011 年 7 月 23 日)
9. 渋田敬史, An algorithm for computing the value-semigroup of an irreducible algebroid curve, 九州大学代数幾何セミナー, 九州大学, 福岡 (2011 年 8 月 1 日)
10. 只木孝太郎, アルゴリズム的情報理論の統計力学的解釈, 複雑系セミナー, 北海道大学 大学院理学研究院 数学部門, 札幌 (2011 年 8 月 1 日)
11. 濱田龍義, KNOPPIX/Math に見る数学ソフトウェアの世界, 計算機代数システムの進展, 九州大学数理学研究院/マス・フォア・インダストリ研究所(IMI), 福岡 (2011 年 8 月 30 日)
12. 紙屋英彦, 竹村彰通, 徳重典英, Application of arrangement theory to unfolding models, 統計関連学会連合大会企画セッション・計算代数統計学の展開, 九州大学, 福岡 (2011 年 9 月 4 日)
13. 清智也, 高山信毅, 竹村彰通, 中山洋将, 西山絢太, 野呂正行, 小原功任, ホロノミック勾配法による Fisher-Bingham 分布族の最尤推定, 統計関連学会連合大会企画セッション・計算代数統計学の展開, 九州大学, 福岡 (2011 年 9 月 5 日)

14. 日比孝之, 現代の産業社会とグレブナー基底の調和, 越境する数学, アキバプラザ, 東京 (2011年9月7日)
15. 中山洋将, D 加群の積分アルゴリズムとその応用, 現代の産業社会とグレブナー基底の調和 JST CREST 公開研究集会, 東京大学工学部, 東京 (2011年9月7日)
16. 青木敏, “実験計画におけるイデアルの性質について”, 現代の産業社会とグレブナー基底の調和 JST CREST 公開研究集会, 東京大学工学部, 東京 (2011年9月8日)
17. 西山絢太, 差分版ホロノミック勾配降下法による不完全 $\Delta_1 \times \Delta_{[n-1]}$ -超幾何関数のパラメータ推定, 現代の産業社会とグレブナー基底の調和 JST CREST 公開研究集会, 東京大学工学部, 東京 (2011年9月8日)
18. 沼田泰英, Matroid から決まるある 0 次元 Gorenstein 環について, 現代の産業社会とグレブナー基底の調和 JST CREST 公開研究集会, 東京大学工学部, 東京 (2011年9月8日)
19. 大津起夫, 多層多重分割表の条件付き分布に基づく構造分析, 現代の産業社会とグレブナー基底の調和 JST CREST 公開研究集会, 東京大学工学部, 東京 (2011年9月8日)
20. 只木孝太郎, 精度保証付きグレブナー基底計算 --- 精度保証付き数値計算の限界 ---, 現代の産業社会とグレブナー基底の調和 JST CREST 公開研究集会, 東京大学工学部, 東京 (2011年9月8日)
21. 只木孝太郎, ランク攻撃の厳密解析, 現代の産業社会とグレブナー基底の調和 JST CREST 公開研究集会, 東京大学工学部, 東京 (2011年9月8日)
22. 高山信毅, ホロノミック勾配法による MAP 推定, 現代の産業社会とグレブナー基底の調和 JST CREST 公開研究集会, 東京大学工学部, 東京 (2011年9月8日)
23. 大杉英史, 日比孝之, Centrally symmetric configurations of integer matrices, 現代の産業社会とグレブナー基底の調和 JST CREST 公開研究集会, 東京大学工学部, 東京 (2011年9月9日)
24. 岡崎亮太, On Stanley depth, 現代の産業社会とグレブナー基底の調和 JST CREST 公開研究集会, 東京大学工学部, 東京 (2011年9月9日)
25. 野呂正行, 数式処理の理論概説, 第 20 回日本数式処理学会大会, 神戸大学理学部, 神戸 (2011年9月10日)
26. 只木孝太郎, アルゴリズム的情報理論の統計力学的解釈, 数学基礎論および歴史分科会特別講演, 日本数学会 2011 年度秋季総合分科会, 信州大学理学部, 松本 (2011年9月29日)
27. 武田朗子, ロバスト最適化法の機械学習への適用, 第 23 回 RAMP シンポジウム, 関西大学千里山キャンパス, 吹田 (2011年10月25日)
28. 武田朗子, 不確実な最適化問題に対するロバスト最適化, 第 14 回情報論的学習理論ワークショップ (IBIS2011), 奈良女子大学, 奈良 (2011年11月11日)
29. 中山洋将, 微分作用素環のグレブナー基底の応用 (パラメータつき和, 積分の満たす差分方

- 程式, 微分方程式の計算), 徳島大学数学談話会, 徳島大学, 徳島 (2011 年 12 月 16 日)
30. 竹村彰通, ウィンシャート分布に現れる行列変数の超幾何関数に対するホロミック勾配法, 超幾何方程式研究会, 神戸大学瀧川記念学術交流会館, 神戸, (2012 年 1 月 6 日)
 31. 岡崎亮太, Stanley depth and Intervals, 組合せ数学セミナー, 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部, 東京 (2012 年 1 月 27 日)
 32. 中山洋将, グレブナー基底, マルコフ基底によるパズルの解法, JST CREST「現代の産業社会とグレブナー基底の調和」グレブナー若手集会, 静岡大学理学部, 静岡 (2012 年 2 月 16 日)
 33. 西山絢太, ツイストを用いた非斉次 Pfaffian 系の計算, JST CREST「現代の産業社会とグレブナー基底の調和」グレブナー若手集会, 静岡大学理学部, 静岡 (2012 年 2 月 16 日)
 34. 沼田泰英, 多重直線配置に付随する対数的ベクトル場のなす加群の基底を求めるアルゴリズム, JST CREST「現代の産業社会とグレブナー基底の調和」グレブナー若手集会, 静岡大学理学部, 静岡 (2012 年 2 月 16 日)
 35. 渋田敬史, 完全交差トーリックイデアルの乗数イデアルについて, JST CREST「現代の産業社会とグレブナー基底の調和」グレブナー若手集会, 静岡大学, 静岡 (2012 年 2 月 17 日)
 36. 岡崎亮太, Koszul 代数について, JST CREST「現代の産業社会とグレブナー基底の調和」グレブナー若手集会, 静岡大学理学部, 静岡 (2012 年 2 月 18 日)
 37. 濱田龍義, 数学とオープンソース, 数電機シンポジウム, 首都大学東京, 八王子 (2012 年 2 月 19 日)
 38. 岡崎亮太, 代数的離散モース理論と Eliahou-Kervaire 自由分解, 第 10 回大和郡山セミナー, 奈良工業高等専門学校, 大和郡山 (2012 年 3 月 10 日)
 39. 岡崎亮太, Discrete Morse theory and combinatorial commutative algebra I, (非)可換代数とトポロジー, 信州大学理学部, 松本 (2012 年 3 月 14 日)
 40. 武田朗子, 太陽光発電システム導入に対するロバスト最適化の適用, シンポジウム「数理最適化の 40 年と今後の展開」, 東京工業大学, 東京 (2012 年 3 月 24 日)
 41. 濱田龍義, GeoGebra が成功している 15 の理由を検証, 日本数式処理学会教育分科会, 東京理科大学, 東京 (2012 年 3 月 26 日)

〈国際〉

1. (*) H. Ohsugi, Toric rings and ideals of nested configurations arising in algebraic statistics, The 17th International Conference on Applications of Computer Algebra, Houston, Texas, U.S.A., 2011.6.28
2. A. Takemura, Some recent results on ranking patterns and arrangements, Hyperplane Arrangements and Applications, University of British Columbia Vancouver, Canada, 2011.8.8
3. (*) A. Takemura, A review of conditional independence inferences based on imsets,

- Hyperplane Arrangements and Applications, University of British Columbia Vancouver, Canada, 2011.8.9
4. Y. Numata, On an edge-signed generalization of chordal graphs and free multiplicities on braid arrangements, Hyperplane arrangements and applications, Vancouver, Canada, 2011.8.12
 5. S. Kuriki, Volume of tubes and the largest eigenvalue of a Wishart matrix, CIMPA-MICINN-UNESCO RESEARCH SCHOOL ANALYTICAL AND ALGEBRAIC TOOLS IN STATISTICS AND GRAPHICAL MODELS, Hammamet, Tunisia, 2011.9.7
 6. (*) N. Takayama, A-hypergeometric equations, "Topics in the Theory of Weyl Groups and Root Systems", in honor of Professor Jiro Sekiguchi on his 60th birthday, University of Tokyo, Tokyo, Japan, 2011.9.20
 7. H. Ohsugi, Gröbner bases of toric ideals of nested configurations arising in algebraic statistics, BiWO2011 (Introduction of Symbolic Computation: Toward its Application to Biological Sciences), AIST Tokyo Waterfront Bio-IT Research Building, Tokyo, Japan, 2012.1.27
 8. T. Hibi, Edge polytopes and edge rings of finite graphs, GASC Seminar, Northeastern University, Boston, MA, USA, 2012.3.19
 9. (*) T. Hibi, Normal cyclic polytopes, MIT Combinatorics Seminar, MIT, Cambridge, MA, USA, 2012.3.21
 10. S. Kuriki, Integral geometric approach to statistical distribution theory with application to testing positivity of polynomial, ISM Symposium Statistical Modeling and its Applications for Risk Analysis -- Joint International Symposium with Statistical Researchers from Prague, Czech --, Tokyo, Japan, 2012.3.24

② 口頭講演 (国内 53 件、国際 18 件)

〈国内〉

1. 濱田龍義, KNOPPIX/Math は数学のおもちゃ箱, オープンソースカンファレンス 2011 Kansai/Kobe, 神戸市産業振興センター, 神戸 (2011 年 4 月 16 日)
2. 濱田龍義, Live Linux のすすめ ~数学ソフトウェアいろいろ~, オープンソースカンファレンス 2011 Sendai, 東北電子専門学校, 仙台 (2011 年 5 月 21 日)
3. 西山絢太, 差分版ホロノミック勾配降下法, 共同研究集会: ホロノミック勾配法と統計的推定問題, 神戸大学, 神戸 (2011 年 6 月 1 日)
4. 中山洋将, D 加群の積分アルゴリズムと近似零化イデアル, RIMS 共同研究「数式処理研究の新たな発展」, 数理解析研究所, 京都 (2011 年 7 月 6 日)
5. 渋谷敬史, 解析的既約曲線に付随する半群の計算アルゴリズム, RIMS 共同研究「数式処理研究の新たな発展」, 京都大学数理解析研究所, 京都 (2011 年 7 月 6 日)

6. 濱田龍義, KNOPPIX/Math/2011 について, RIMS 共同研究「数式処理研究の新たな発展」, 京都大学数理解析研究所, 京都 (2011 年 7 月 8 日)
7. 栗木哲, 空間疫学の p 値計算のための逐次計算, 「数理統計学の新たな展開」, 科学研究費「計算代数手法に基づく数理統計学の展開」基盤研究 (A) 22240029(研究代表者: 竹村彰通)による研究集会, つくば (2011 年 7 月 8 日)
8. 大杉英史, 日比孝之, Centrally symmetric configurations of integer matrices, 数理統計学の新たな展開, つくば国際会議場, 茨城 (2011 年 7 月 9 日)
9. 渋田敬史, 解析的既約曲線に付随する半群の計算アルゴリズム, 研究集会「計算機代数システムの進展」, 九州大学, 福岡 (2011 年 8 月 30 日)
10. 青木敏, “実験計画法とグレブナー基底”, 2011 年度統計関連学会連合大会(一般講演), 九州大学. (2011 年 9 月 5 日)
11. 濱田龍義, 数理科学特講 I, 現代数学特講 II, 大阪教育大学集中講義, 大阪教育大学, 柏原 (2011 年 9 月 5 日–9 日)
12. 田中研太郎, 柏村拓哉, 清智也, 竹村彰通, 条件付き独立性の代数的表現における諸性質について, 統計関連学会連合大会, 九州大学, 福岡 (2011 年 9 月 6 日)
13. 濱田龍義, KNOPPIX/Math/2011dojo について, 日本数式処理学会, 神戸大学, 神戸 (2011 年 9 月 10 日)
14. 濱田龍義, 幾何学特論 III, 数理構造特論 II, 島根大学集中講義, 島根大学, 松江 (2011 年 9 月 12 日–16 日)
15. 只木孝太郎, Robustness of statistical mechanical interpretation of algorithmic information theory, 2011 年 証明論と計算論研究集会, 首都大学東京 国際交流会館, 東京 (2011 年 9 月 12 日)
16. 大津起夫, 条件付き尤度による層別多重分割表の分析, 日本行動計量学会, 岡山理科大学, 岡山 (2011 年 9 月 13 日)
17. 岡崎亮太, 柳川浩二, Alternative polarizations of Borel fixed ideals, and Eliahou–Kervaire type resolution, 第 44 回環論及び表現論シンポジウム(2011 年 9 月 27 日)
18. 大杉英史, 日比孝之, Centrally symmetric configurations of integer matrices, 日本数学会 2011 年度秋季総合分科会, 信州大学, 長野 (2011 年 9 月 28 日)
19. 岡崎亮太, On Stanley depth of monomial ideals, 日本数学会秋季総合分科会, 信州大学, 松本(2011 年 9 月 28 日)
20. 只木孝太郎, Phase transition between one-wayness and two-wayness, 日本数学会 2011 年度秋季総合分科会, 信州大学理学部, 松本 (2011 年 9 月 29 日)
21. 沼田泰英, Matroid から決まるある 0 次元 Gorenstein 環について, 組合せ論サマースクール 2011(COS11), ホテル瑞鳳, 仙台 (2011 年 10 月 5 日)
22. 岡崎亮太, Stanley 予想と Partitionability 予想, ホテル瑞鳳, 仙台(2011 年 10 月 5 日)
23. 武田朗子, 数理最適化の視点から機械学習へのアプローチ, 最適化理論の産業・諸科学

- への応用, 九州大学マス・フォア・インダストリ研究所, 福岡 (2011 年 10 月 13 日)
24. 青木敏, 大津起夫, 竹村彰通, 沼田泰英, “大学入試センター試験科目選択データの統計解析”, 応用統計学会・大学入試センター「学力試験データの統計解析」特集号ワークショップ, 成蹊大学, 東京 (2011 年 10 月 15 日)
 25. 縫田光司, 阿部拓郎, 鍛冶静雄, 沼田泰英, 前野俊昭, パラメータ固定ハッシュ関数の理論的安全性評価に関する一考察— 関数の近似可能性の観点から —, コンピュータセキュリティシンポジウム 2011(CSS2011), 朱鷺メッセ:新潟コンベンションセンター, 新潟 (2011 年 10 月 20 日)
 26. 竹村彰通, 有限集合の部分集合族上の確率分布とマルコフ連鎖について, 官庁統計データの公開における諸問題の研究と他分野への応用, 統計数理研究所, 東京 (2011 年 10 月 20 日)
 27. 渋谷敬史, An algorithm for computing the value-semigroup of an irreducible algebroid curve, 第33回可換環論シンポジウム, 浜名湖カリアック, 静岡 (2011 年 11 月 9 日)
 28. 岡崎亮太, 柳川浩二, Alternative polarizations of Borel fixed ideals, and Eliahou-Kervaire type resolution, 第 33 回可換環論シンポジウム, カリアック, 浜松 (2011 年 11 月 10 日)
 29. 野海正俊, 超幾何関数の楕円化とその周辺, 第 10 回岡シンポジウム, 奈良女子大学, 奈良 (2011 年 12 月 4 日)
 30. 中山洋将, 和の満たす非斉次差分方程式系を与えるアルゴリズム, RIMS 研究集会 “Computer Algebra”, 数理解析研究所, 京都 (2011 年 12 月 9 日)
 31. 武田朗子, 数理解析最適化による代数方程式系解法の高速度化, 慶應義塾大学理工学部 12 月統合数理解析研究会, 慶應義塾大学理工学部, 横浜 (2011 年 12 月 16 日)
 32. 只木孝太郎, 情報理論における情報源符号化の統計力学的解釈, 基礎物理学研究所研究会「物理と情報の階層構造 ---情報を接点とした諸階層の制御と創発---」, 京都大学 基礎物理学研究所 湯川記念館, 京都 (2012 年 1 月 5 日)
 33. 濱田龍義, 数学オープンソースソフトウェアの世界と KNOPPIX/Math, 大阪市立大学数学科 談話会, 大阪市立大学理学部, 大阪 (2012 年 1 月 9 日)
 34. 濱田龍義, 動的数学ソフトウェア GeoGebra 入門, 平成 23 年度大阪市立大学数学科・数物系 特別講義, 大阪市立大学理学部, 大阪 (2012 年 1 月 10 日)
 35. 青木敏, 大杉英史, 柴田和樹, 日比孝之, “中心対称配置に関連する統計モデルと MCMC”, 科研費研究集会, つくば国際会議場, つくば (2012 年 1 月 20 日)
 36. 栗木哲, 摂動多面体のアブストラクトチューブと多次元正規確率計算, 「数理統計学と代数統計の新たな展開」, 科学研究費「計算代数手法に基づく数理統計学の展開」基盤研究 (A) 22240029(研究代表者:竹村彰通)による研究集会, つくば (2012 年 1 月 20 日)
 37. 濱田龍義, 動的数学ソフトウェア GeoGebra の最新機能, 日本数式処理学会基礎理論分科会システム分科会合同研究会, 仙台青葉カルチャーセンター, 仙台 (2012 年 1 月 21 日)
 38. 竹村彰通, ウィンシャート分布に現れる行列変数の超幾何関数に対するホロノミック勾配法, 科

- 学研究費研究集会「数理統計学と代数統計の新たな展開」, つくば国際会議場エポカルつくば, 茨城(2012年1月21日)
39. 日比孝之, グレブナー基底の伊呂波, グレブナー神戸スクール, 神戸大学理学部, 神戸(2012年2月20日)
 40. 濱田龍義, 数学ソフトウェア受身稽古, 第2回 JST CREST グレブナー神戸スクール, 神戸大学理学部, 神戸(2012年2月21日)
 41. 野呂正行, グレブナー基底の計算法, グレブナー神戸スクール, 神戸大学理学部, 神戸(2012年2月21日)
 42. 青木敏, 竹村彰通, “マルコフ基底と実験計画法”, 第2回 JST CREST グレブナー神戸スクール, 神戸大学理学部, 神戸(2012年2月22日)
 43. 中山洋将, 西山絢太, 演習: マルコフ基底と実験計画法, 演習: 凸多面体とグレブナー基底, 演習: 微分作用素環のグレブナー基底とその応用, グレブナー神戸スクール, 神戸大学理学部, 神戸(2012年2月22日 -- 24日)
 44. 大杉英史, 凸多面体とグレブナー基底, グレブナー神戸スクール, 神戸大学理学部, 神戸(2012年2月23日)
 45. 沼田泰英, Matroid から決まるある 0 次元 Gorenstein 環について, 第17回代数学若手研究会, 静岡大学理学部, 静岡(2012年3月3日)
 46. 岡崎亮太, Alternative polarization, Eliahou-Kervaire type resolution, and discrete Morse theory, 第17回代数学若手研究会, 静岡大学理学部, 静岡(2012年3月3日)
 47. 上原早霧, 赤坂拓哉, 小川光紀, 竹村彰通, 沼田泰英, 茂木隼, MCMC 法に基づく球種の選択の考察, スポーツと統計科学の融合シンポジウム I 第1回スポーツデータ解析コンペティション報告会, 統計数理研究所, 立川, (2012年3月5日)
 48. 沼田泰英, Sperner property and finite-dimensional Gorenstein algebras associated to matroids I, 第11回可換環論と競映群の表現論研究集会(渡辺純三先生定年記念研究集会), 東海大学理学部, 平塚(2012年3月7日)
 49. 濱田龍義, 動的数学ソフトウェア GeoGebra のすすめ, オープンソースカンファレンス 2012 Ehime, 愛媛大学総合情報メディアセンター, 松山(2012年3月24日)
 50. 濱田龍義, 動的数学ソフトウェア GeoGebra について, 数学ソフトウェアとフリードキュメント XIV, 東京理科大学, 東京(2012年3月25日)
 51. 只木孝太郎, 暗号理論におけるランダムオラクルのランダム実数による具現化, 日本数学会 2012 年度年会, 東京理科大学神楽坂キャンパス, 東京(2012年3月26日)
 52. 大杉英史, 日比孝之, Toric ideals of finite graphs and adjacent 2-minors, 日本数学会 2012 年度年会, 東京理科大学, 東京(2012年3月27日)
 53. 柴田和樹, 大杉英史, Smooth Fano polytopes whose Ehrhart polynomial has a root with large real part, 日本数学会 2012 年度年会, 東京理科大学, 東京(2012年3月27日)

〈国際〉

1. T. Ikeda, H. Naruse and Y. Numata, Bumping algorithm for set-valued shifted tableaux, The 23rd International Conference on Formal Power Series and Algebraic Combinatorics (FPSAC 2011), Reykjavik, Iceland, 2011.6.14
2. (*) H. Nakayama, K. Nishiyama, An algorithm of computing inhomogeneous differential equations for definite integrals, Foundations of Computational Mathematics 2011, Budapest, Hungary, 2011.7.12
3. A. Takeda, A Unified Classification Model Based on Robust Optimization, 19th Triennial Conference of the International Federation of Operational Research Societies (IFORS 2011), Melbourne, Australia, 2011.7.14
4. T. Otsu and T. Hashimoto, Comparing test difficulties of NCT English examinations using non-linear factor analysis, International Meeting of the Psychometric Society, TaiPo, Hong Kong, 2011.7.19
5. M.Noumi, Padé interpolation and hypergeometric series, Geometry Seminar, University of Sydney, Australia, 2011.8.23
6. S. Kuriki, Likelihood ratio test for the positive polynomial cone hypotheses and associated confidence bands, ISI2011, Dublin, Ireland, 2011.8.24
7. M.Noumi, Elliptic Schur functions, Integrable Systems Seminar, University of Sydney, Australia, 2011.8.24
8. Y. Numata, On a system of partial differential equations for hypergeometric functions of matrix argument, Workshop “Integrable Systems Random Matrices, Algebraic Geometry and Geometric Invariants”, Kyoto University, Japan, 2011.10.21
9. R. Okazaki, Alternative polarization of Borel fixed ideals, Eliahou-Kervaire type resolution, and discrete Morse theory, International School on Computational Commutative Algebra and Algebraic Geometry, Villa Pace, Messina, Italy, 2011.10.29
10. T. Shibuta, On computation of value-semigroups of irreducible algebroid curves, International School on Computational Commutative Algebra and Algebraic Geometry, Messina, Italy, 2011.10.29.
11. K. Nuida, T. Abe, S. Kaji, T. Maeno and Y. Numata, A mathematical problem for security analysis of hash functions and pseudorandom generators, The 6th International Workshop on Security (IWSEC 2011), Tokyo, Japan, 2011.11.9
12. T. Shibuta, On local tropical variety, the 7th Japan-Vietnam Joint Seminar on Commutative Algebra, Quy Nhon, Vietnam, 2011.12.12.
13. S. Kuriki, Abstract tube associated with a perturbed polyhedron and multidimensional normal probability calculation, Joint2011, Taipei, Taiwan, 2011.12.16
14. S. Aoki, Minimal Markov basis for tests of main effects model for $2^{\tilde{p}-1}$ fractional factorial

designs, International Conference on Advances in Probability and Statistics -- Theory and Applications: A Celebration of N. Balakrishnan's 30 years of Contributions to Statistics, Hong Kong SAR, China, 2011.12.31

15. Y. Numata, On holonomic gradient method for hypergeometric functions of matrix argument, Kazaryan-Lando Sminar at Higher School of Economics, Higher School of Economics, Moscow, Russia, 2012.2.9
16. A. Takeda, A Unified Classification Model Based on Robust Optimization, INFORMS Optimization Society Conference 2012, Coral Gables, FL, USA, 2012.2.25
17. T. Hamada, Introduction to the Open Source Mathematical Software Project "MathLibre Live system", Korea University, Seoul, Korea, 2012.2.27-29
18. A. Takeda, A Unified Classification Model Based on Robust Optimization, Risk Management and Financial Engineering Lab Seminar, Gainesville, FL, USA, 2012.2.28

③ ポスター発表 (国内 2 件、国際 2 件)

〈国内〉

1. 沼田泰英, 計算代数統計の進展—日比プロジェクト応用系の研究成果, 第 2 回 領域シンポジウム「越境する数学」CREST 研究報告会, アキバプラザ, 東京 (2011 年 9 月 7 日)
2. 濱田龍義, KNOPPIX/Math Project, アジアビッグマーケット 2012, 福岡国際センター, 福岡 (2012 年 2 月 15 日-16 日)

〈国際〉

1. T. Hamada and MathLibre committers, MathLibre KNOPPIX 2011 dojo, PRGC2011Osaka, Osaka, JAPAN, 2011.12.1--5
2. T. Hamada and MathLibre committers, MathLibre KNOPPIX 2011 dojo, PRGC2011Fukuoka, Fukuoka, JAPAN, 2011.12.7--9